

大阪府

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。



**令和７年度**

**大阪の学校統計**

**学校基本調査速報**

**（調査結果の概要）**

**大阪府総務部統計課**

目次

調査の概要　 1

利用上の注意  2

調査結果の概要

概 況 3

学校調査

１　幼稚園  8

２　幼保連携型認定こども園  9

３　小学校  10

４　中学校 11

５　義務教育学校　12

６　高等学校（全日制・定時制） 13

７　高等学校（通信制）15

８　中等教育学校 16

９　特別支援学校  17

10　専修学校 18

11　各種学校  18

調 査 の 概 要

１　目的　学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにする。

２　根拠法規　統計法(平成19年法律第53号)

学校基本調査規則(昭和27年文部省令第4号)

３　調査期日　令和7年5月1日現在(ただし、「卒業後の状況調査」は前年度間卒業者について調査)

４　対象　幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、

中等教育学校、特別支援学校、専修学校及び各種学校並びに市町村教育委員会

５　調査事項　学校数、学級数、在園者・児童・生徒数、教職員数、卒業者の卒業後の状況等

６　令和７年度調査の変更点

　　　学校通信教育調査票（高等学校）について、通信教育連携協力施設数の増加と様態の多様化に

伴い、高等学校通信制課程に係る学校教育行政上の基礎資料として数値を把握するため、

「6 通信教育連携協力施設数」の追加及び「10 教員数」内の名称を変更する。

利用上の注意

１　この数値は速報値であり、速報集計の公表対象としなかった項目も含め、後日、文部科学省から公表される数値が確定値となる。

２　解説文中及び統計表の数値は、次のとおり集計している。

「年　度」＝その年度の5月1日現在の状況

「年度間」＝その年の4月1日から翌年3月31日までの期間の状況

３　数値は小数点以下第２位を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合や前年度との差の値等が合わない場合がある。

４　符号等は、次のとおり使用している。

0.0 ＝　数値が単位未満

△ ＝　負の数値

－ ＝　計数がない

… ＝　計数出現があり得ない、又は調査対象とならなかった

調査結果の概要

**概　況**

**１ 幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）**

**（１）学校(園)数の推移**

幼稚園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）で前年度より減少

****

・幼稚園は495園で、前年度より9園減少（41年連続）

・幼保連携型認定こども園は756園で、前年度より24園増加（10年連続）

・小学校は977校で、前年度より4校減少（15年連続）

・中学校は511校で、前年度より2校減少

・高等学校（全日制・定時制）は245校で、前年度より4校減少(2年連続)

**（２）在学者数の推移**幼稚園、小学校、中学校、高等学校（全日制・定時制）で前年度より減少

①　在学者数



・幼稚園は53,516人で、前年度より3,787人減少（ピーク時(昭和52年度211,460人)の25.3％）

・幼保連携型認定こども園は101,561人で、前年度より1,600人増加（10年連続）

・小学校は396,446人で、前年度より7,558人減少（ピーク時(昭和55年度921,519人)の43.0％）

・中学校は212,561人で、前年度より2,218人減少（ピーク時(昭和61年度460,931人)の46.1％）

・高等学校（全日制・定時制）は195,438人で、前年度より2,222人減少

（ピーク時(平成元年度426,706人)の45.8％）

②　１学級当たりの在学者数



・幼稚園は19.5人で、前年度より0.8人減少

・幼保連携型認定こども園（3～5歳児）は22.4人で、前年より0.1人減少

・小学校は21.1人で、前年度より0.3人減少

・中学校は26.5人で、前年度より0.1人減少

③　教員（本務者）１人当たりの在学者数



・幼稚園は9.0人で、前年度より0.6人減少

・幼保連携型認定こども園は5.7人で、前年度より0.2人減少

・小学校は13.4人で、前年度より0.4人減少

・中学校は12.2人で、前年度より0.3人減少

・高等学校（全日制・定時制）は14.1人で、前年度より0.1人減少

**（３）教員数(本務者)の推移**

幼保連携型認定こども園、小学校、中学校で前年度より増加



・幼稚園は5,939人で、前年度より42人減少（13年連続）

・幼保連携型認定こども園は17,970人で、前年度より885人増加（10年連続）

・小学校は29,510人で、前年度より128人増加(3年連続)

・中学校は17,353人で、前年度より162人増加

・高等学校（全日制・定時制）は13,825人で、前年度より72人減少

**幼稚園、幼保連携型認定こども園の園数の比較**

****

**２　特別支援学校**

在学者数は過去最高

(年度)

(校)

・学校数は51校で、前年度と同じ

・在学者数は10,458人で、前年度より240人増加（5年連続）

・教員数（本務者）は5,617人で、前年度より52人増加（4年連続）

**３　専修学校**

生徒数は前年度より増加



・学校数は214校で、前年度より3校減少

・生徒数は65,833人で、前年度より446人増加（5年ぶり）

**４　各種学校**

学校数は昭和51年度から、生徒数は昭和42年度から減少傾向



・学校数は27校で、前年度より2校減少

・生徒数は8,054人で、前年度より33人減少

学校調査

１　幼稚園

［表‐1］主要指標の推移



（１）園数　41年連続減少

　　　495園で、前年度より9園減少している。

（２）在園者数　13年連続減少

　　　53,516人で、前年度より3,787人減少している。

［表‐2］年齢別在園者数



２　幼保連携型認定こども園

［表‐3］主要指標の推移



（１）園数　10年連続増加

756園で、前年度より24 園増加（新設26、廃止2）している。

（２）在園者数　10年連続増加

101,561人で、前年度より1,600人増加している。

［表‐4］年齢別在園者数



３　小学校

［表‐5］主要指標の推移



（１）学校数　15年連続減少

　　　977校で、前年度より4校減少（新設0、廃止4）している。

（２）児童数　17年連続減少

　　　396,446人で、前年度より7,558人減少している。

（３）教員数(本務者)　3年連続増加

　　　29,510人で、前年度より128人増加している。

［表‐6］学年別児童数



４　中学校

[表‐7］主要指標の推移



（注）夜間その他特別な時間において授業を行っている学校の「学級数」「生徒数」「担当教員数」は含めていない。

（１）学校数

　　　511校で、前年度より2校減少（新設0、廃止2）している。

（２）生徒数　4年連続減少

　　　212,561人で、前年度より2,218人減少している。

（３）教員数(本務者)

17,353人で、前年度より162人増加している。

［表‐8］学年別生徒数



（４）夜間その他特別な時間において授業を行っている学校

　　 生徒数は817人で、前年度より98人増加している。

［表‐9］夜間その他特別な時間において授業を行っている

学校数・学級数・生徒数及び教員数（本務者）(公立)



５　義務教育学校

[表‐10］主要指標の推移



（注）夜間その他特別な時間において授業を行っている学校の「生徒数」「担当教員数」は含めていない。

（１）学校数　4年連続増加

　　　13校で、前年度より2校増加している。

（２）児童生徒数　5年連続増加

　　　8,652人で、前年度より1,556人増加している。

（３）教員数(本務者)　9年連続増加

　　　811人で、前年度より142人増加している。

[表‐11］学年別児童生徒数



（４）夜間その他特別な時間において授業を行っている学校

　　　生徒数は124人で、前年度より1人増加している。

［表‐12］夜間その他特別な時間において授業を行っている

学校数・学級数・生徒数及び教員数（本務者）(公立)



６　高等学校（全日制・定時制）

［表‐13］主要指標の推移



（１）学校数

　　　245校で、前年度より4校減少している。

（２）生徒数　10年連続減少

　　　195,438人で、前年度より2,222人減少している。

（３）教員数(本務者)

　　　13,825人で、前年度より72人減少している。

［表‐14］学年別生徒数



［表‐15］設置者別生徒数



［図‐1］公立・私立別生徒数の推移

****

７　高等学校（通信制）

［表‐16］主要指標の推移



（１）学校数

　　　14校で、前年度と同じである。

　 　 うち通信制課程のみの学校は12校で、前年度と同じである。

（２）生徒数　4年連続増加

　　　19,326人で、前年度より288人増加している。

（３）教員数(本務者)　4年連続増加

　　　391人で、前年度より15人増加している。８　中等教育学校

［表‐17］主要指標の推移



（１）学校数

　　　0校で、前年度より1校減少している。

（２）生徒数

　　　0人で、前年度より18人減少している。

（３）教員数(本務者)

　　　0人で、前年度より9人減少している。

［表‐18］課程別・学年別生徒数



９　特別支援学校

［表‐19］主要指標の推移



（１）学校数

　　 51校で、前年度と同じである。

（２）在学者数　5年連続増加

　　　10,458人で、前年度より240人増加している。

（３）教員数(本務者)　4年連続増加

　　　5,617人で、前年度より52人増加している。

１０　専修学校

［表‐20］主要指標の推移



（１）学校数

　　　214校で、前年度より3校減少（新設2、廃校5）している。

（２）生徒数　5年ぶり増加

　　　65,833人で、前年度より446人増加している。

１１　各種学校

［表‐21］主要指標の推移



（１）学校数

　　　27校で、前年度より2校減少している。

（２）生徒数

　　　8,054人で、前年度より33人減少している。